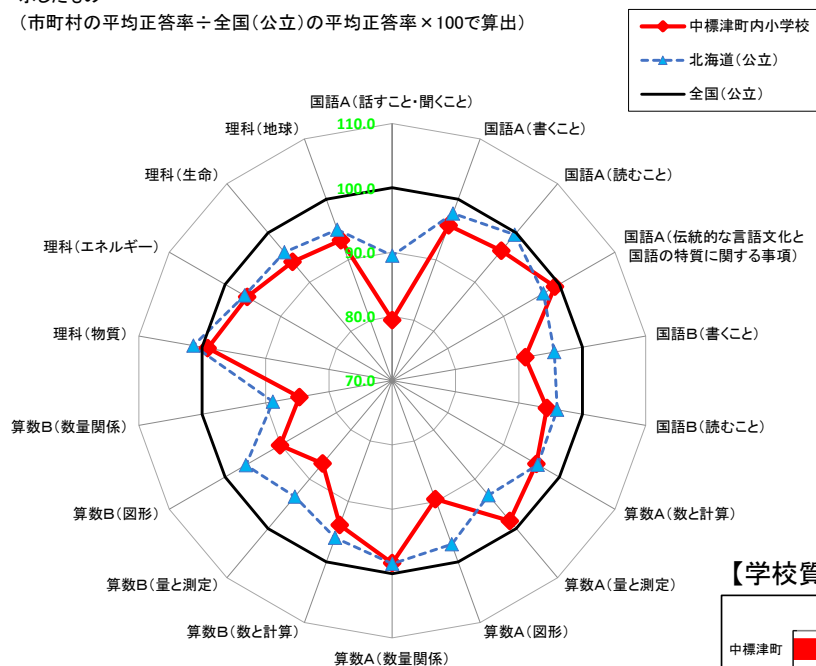


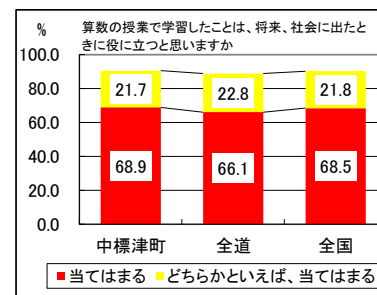
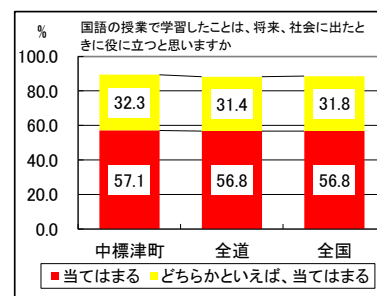
■中標津町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:5、児童数:254名)

【教科全体の状況】

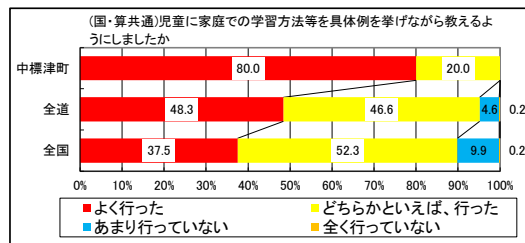
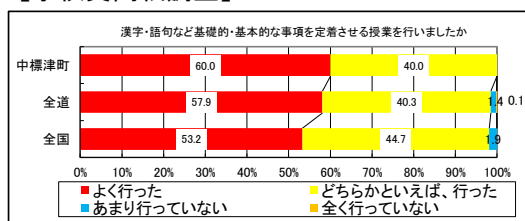
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



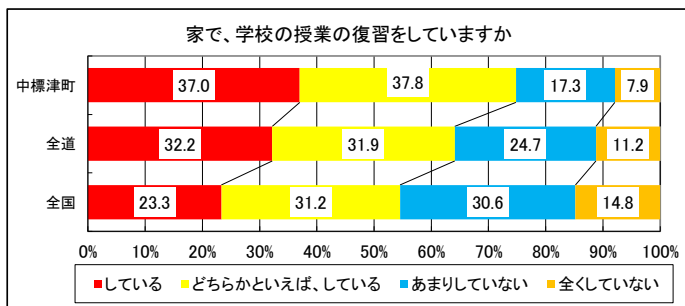
【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」、算数Aでは「量と測定」、「数量関係」、理科では「物質」で全国とほぼ同様になっている。	○ 各学校で漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる取組等を充実したことにより、基礎的・基本的な学習内容が定着しつつある。
児童質問紙	○ 国語、算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 家で、学校の授業の復習をしていると回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 家庭学習の取組として、学習方法等を具体例を挙げながら教える取組等を充実したことにより、家で学校の授業の復習をしていると回答した児童の割合が全国及び全道を上回るなど、家庭学習の習慣が定着しつつある。
学校質問紙	○ 漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる指導や、家庭での学習方法等を具体例を挙げながら教えることを「よく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

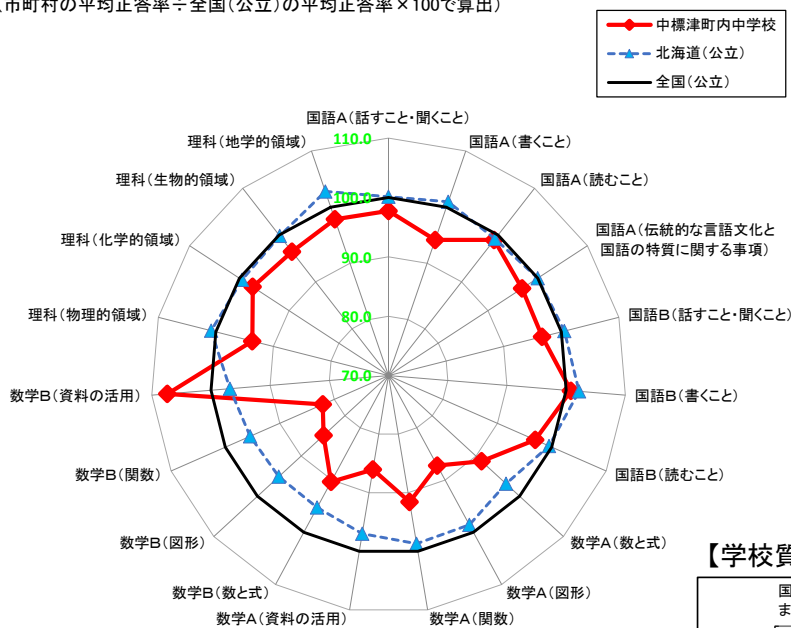
【中標津町の学力向上策】

- ◎ 計根別学園の校舎一体型小中一貫教育をモデルとした町内全体での小中一貫教育に向けた取組の推進
- ◎ コミュニティ・スクール導入促進事業を活用した地域とともにある学校づくりに向けた取組の推進
- ◎ 町独自の学習サポート教員の配置
- ◎ 各教科等における言語活動の充実を図った授業づくり
- ◎ 学校・家庭・地域と連携した学習習慣の確立

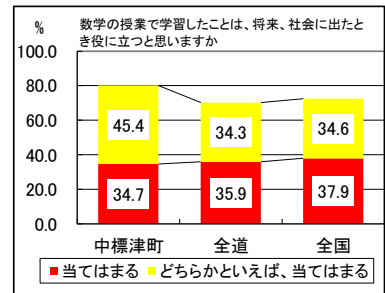
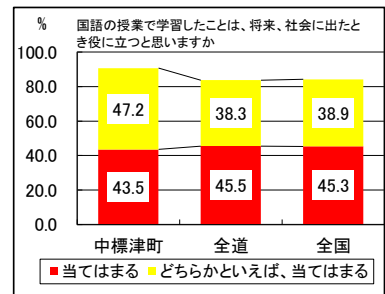
■中標津町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:3、生徒数:216名)

【教科全体の状況】

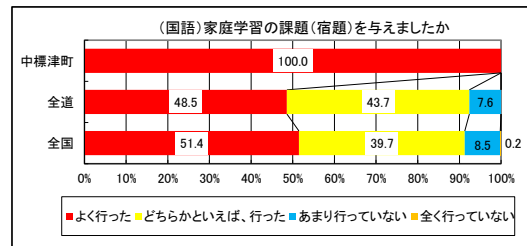
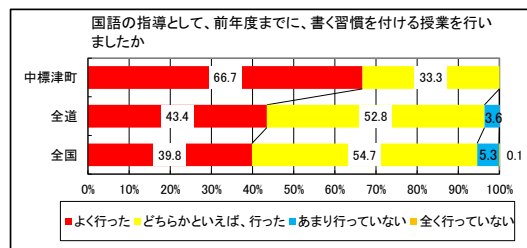
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



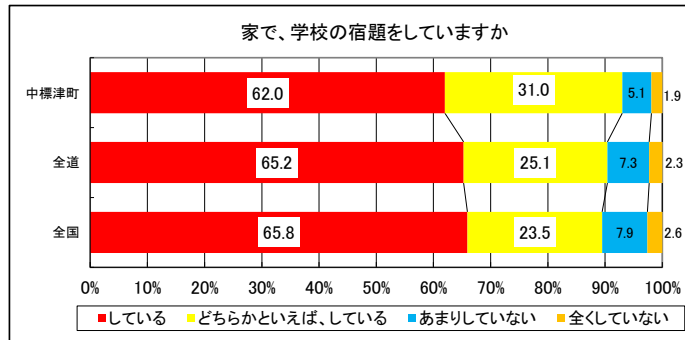
【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは「読むこと」で全国及び全道とほぼ同様、Bでは「書くこと」で全国を上回っている。 ○ 数学Bでは「資料の活用」で全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校で書く習慣を付ける授業等を充実したことにより、基礎的・基本的な学習内容が定着しつつある。 ○ 全ての学校で家庭学習等の課題(宿題)を与えたことにより、家で、学校の宿題をする生徒の割合が全国及び全道を上回るなど、家庭学習の習慣が定着しつつある。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語、数学の授業で学習したことは将来社会に出たときに役に立つと回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 家で、学校の宿題を「している」「どちらかといえばしている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語における、書く習慣を付ける指導を「よく行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 全ての学校が、家庭学習の課題(宿題)をよく与えたと回答している。 	

【中標津町の学力向上策】

- ◎ 計根別学園の校舎一体型小中一貫教育をモデルとした町内全体での小中一貫教育に向けた取組の推進
- ◎ コミュニティ・スクール導入促進事業を活用した地域とともにある学校づくりに向けた取組の推進
- ◎ 町独自の学習サポート教員の配置
- ◎ 各教科等における言語活動の充実を図った授業づくり
- ◎ 学校・家庭・地域と連携した学習習慣の確立